


2019年に文学賞・賞を受賞した作品



新潮新人賞 (第50回)  
三島由紀夫賞 (第32回)  
「いかれころ」  
三島 美千子 / 著



日本エッセイスト・クラブ賞 (第67回)  
「線量計と奥の細道」  
ドリアン 助川 / 著



直木賞 (第161回)  
「渦」  
大島真寿美 / 著

わがままな母を甘やかす本家の祖父、婿養子の父、精神を病んだ穏やかな叔母、因襲的な親戚…。大阪南部のある一族に持ち上がった縁談を軸に、それらの人々の姿を河内弁で幼女の視点から描き出す。「新潮」掲載を単行本化。  
三島美千子氏は1978年大阪府生まれ。近畿大学大学院文芸学専攻修了。2018年「いかれころ」で第50回新潮新人賞、19年に第32回三島由紀夫賞を受賞。

松尾芭蕉「奥の細道」の全行程 2,000キロを旅しながら、「生きる」ということを考えた日々。「3.11」後の日本がどうなっているのか、目と耳と足で確かめた路上の記録。写真、地図も収録。  
ドリアン助川氏は、1962年東京生まれ。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。作家、朗読家。日本ペンクラブ理事。著書に「あん」など。

江戸時代、芝居小屋が立ち並び大阪道頓堀。虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた…。浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた、著者初の時代小説。「オール讀物」連載を単行本化。  
大島真寿美氏は、1962年愛知県生まれ。92年「春の手品師」で文学界新人賞を受賞しデビュー。ほかの著書に「ピエタ」「あなたの本当の人生は」など。

12月の催しもの		催しもの
とき		
毎週月曜日	午前11時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
5・12・19・26日(木)	午前10時～ 午後0時30分	あかちゃんクラブ ラッコルーム
7日(土)	午前11時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
1日(日)	午前11時～ 午後2時～	子どもビデオ劇場
14日(土)	午後2時～	冬のおはなし会 (主催:朗読グループあいうえお)
15日(日)	午前10時30分～	冬の工作教室 「お正月かざりをつくろう」 *事前に参加予約が必要です。
21日(土)	午後2時～	クリスマスおたのしみ会 (主催:アイリス)

◎19日(木)の「あかちゃんクラブ ラッコルーム」で、「クリスマスビンゴゲーム」を開催します。

- その他の文学賞受賞作品
- ◆芥川賞 (第161回)  
「むらさきのスカートの女」 今村 夏子 / 著
  - ◆本屋大賞 (第16回)  
「そして、バトンは渡された」 瀬尾 まいこ / 著
  - ◆日本エッセイスト・クラブ賞 (第67回)  
「死を生きた人々～訪問診療医と355人の患者～」 小堀 鷗一郎 / 著
  - ◆読売・吉野作造賞 (第20回)  
「経済学者たちの日米開戦～秋丸機関「幻の報告書」の謎を解く～」 牧野 邦昭 / 著
  - ◆渡辺淳一文学賞 (第4回)  
「芙蓉の干城」 松井 今朝子 / 著
  - ◆山本周五郎賞 (第32回)  
「平場の月」 朝倉 かすみ / 著
- ◆展示会 12/5(木)～12/25(水) (同時開催)  
「住民活動団体活動紹介展 Vol.1」 プラネットふそう  
◆町のおちこちが花がいっぱいをめざして!!」 花※花の会
- ◆年末年始の休館について 12月28日(土)から令和2年1月3日(金)まで年末年始の休館です。令和2年1月4日(土)より通常通り開館します。

俳句

「冬の田」

ふそう俳句会

冬の田の伊吹おろしに震へけり  
歳晩や悠悠自適ほど遠し  
山門に除夜の鐘鳴る令和かな

伊藤元  
市川信子  
一色無音

川柳

扶桑川柳クラブ

くる年は穏やかにあれこの星に  
細腕も泳いでくれた陽の恵み  
金運のアップへ財布買い替える

石田遊多  
山田津多恵  
前本たかし

短歌

「賀状準備」

ふそう短歌会

令和二年の春へ希いをこめて臥す  
夫により添い賀状準備す  
物入りの年の瀬なれど生き甲斐か  
生れし孫にもプレゼント買ふ  
諸々ありし令和元年暮れんとす  
来たる年こそ平穏なれと

吉村昌子  
赤尾洋子  
近藤寿美代

詩吟

「修学」

夢窓疎石

一日の学問千載の宝  
百年の富貴一朝の塵  
一書の恩徳万玉に勝る  
一言の教訓重きこと千金

「意」 わずか一日だけの短い学問であつても自分の身につけば永遠に宝となつて残るが、逆に百年もの長い年月に蓄えられた大きな財産でも学問と違つてあつという間に反や埃のようになつてしまふ。意義ある一冊の本から受ける恩徳は、多くの宝物より大切なものである。また師の短い一言の教えは非常に大きな価値あるものと同じである。

正風流二代目家元 山内 正風